

ニュースレター目次

- 研修の継続とモニタリング開始
(コンポンチュナン州)
- パイロット活動のオリエンテーション (シムリアップ州)
- 統計ブックレットの作成 (コンボントム州、トボークモム州)

活動のアップデート

- 2019.4
《コンポンチュナン州》
 - ・第4回技術研修
 - ・第1回モニタリング準備
- 2019.5
《コンポンチュナン州》
 - ・第5回技術研修
 - ・第1回モニタリング実施《シムリアップ州》
 - ・第4回 WEE-WG の開催、オリエンテーション実施
- 2019.6
《コンポンチュナン州》
 - ・第6回技術研修
 - ・第1回ジェンダー研修《シムリアップ州》
 - ・CBTでのオリエンテーション《トボークモム州》
 - ・第2回ジェンダー統計ワークショップ開催

研修の継続とモニタリング開始 (コンポンチュナン州)

コンポンチュナン州では、継続して毎月1~2回研修を実施しています。

研修	内容	実施時期	参加者数
第4回技術研修	養鶏(飼料)、5S(鶏肉加工業者)	4月	女性38 男性45
第5回技術研修	養鶏(飼育管理)	5月	女性31 男性42
第6回技術研修	養鶏(ワクチン)		女性22 男性27
第1回ジェンダー研修	男女間の労働分担とWEEの基本理解	6月	女性53 男性19

第4回の養鶏(飼料)研修では、州農林水産局が研修を担当し、パームシュガー・米ぬか・葉物など研修参加者が持参してきた村で入手できる材料を使って飼料作りを実際に行いました。男女とも参加者は積極的に活動に参加していました。理論だけではなく、こうした実践的な研修はわかりやすく効果があるので、引き続き実践的・具体的な方法で研修を継続していきます。研修最後のセッションでは、州女性局から①毎日の飼料作りや餌やりは、女性だけに任せる仕事ではないこと、②家族で仕事をシェアすることが重要であること、そして③労働のシェアは、家族の関係性や生活をより豊かで幸せなものにすること等、男女で協力することが重要である点について説明しました。また、5Sの研修では、州工業手工芸局が鶏肉加工業者を訪問し、責任者の女性に設備を清潔に保つことのメリットを伝え、洗剤を使った機材洗浄等の指導を行いました。このように、村の活動では実践的な研修を通して、ジェンダー視点に気づいたり考えたりできるようにしています。



飼料作りの様子 (Thlork Roleung 村)



研修参加者(Tang Krong 村)

また、ジェンダーの視点からプロジェクト活動のモニタリングを行い、研修内容の実践に関して特に女性参加者が直面する課題やプロジェクト実施による女性へのネガティブな影響などがいないかを調査しました。その結果、ビジネスプラン・帳簿作成について女性の研修参加者で実践しているケースが少ないということがわかりました。女性の識字率が低いことも考慮し、より効果的な演習方法を検討していきます。

パイロット活動のオリエンテーション (シェムリアップ州)

シェムリアップ州では、2つのコミュニティベースドツリーズ (CBT) でのパイロット活動実施に向けて、準備を進めています。各 CBT においてオリエンテーションを行い、パイロット活動への参加希望者を募るプロセスを開始しました。参加者は Knar Por CBT で 30 名 (うち女性 27 名)、Kampong Phluk CBT で 23 名 (うち女性 13 名) の希望がありました。今後、ビジネスに必要な知識・スキルを習得する研修を通じて、具体的なビジネスプランの作成に取り組んでいきます。



参加希望者に対するオリエンテーションの実施
(Kampong Phluk 地域)

ジェンダー統計ブックレットの作成 (トボークモム州)

トボークモム州では、第 1 回ジェンダー統計ワークショップの後、州女性局と計画局が中心となり、必要なデータや情報を他の関連する州局から収集し、ジェンダー統計ブックレットを作成しているところです。このブックレットでは、州の人口などの概況説明から始め、教育、健康、労働やビジネス、意思決定場面への女性の参画、DV の状況などについてジェンダー統計を整理しています。各統計については、できるだけ District (郡) ごとに情報を整理し地域間の比較ができるようにしています。こうしたデータ収集や情報整理については、女性省カウンターパートが女性局へ助言や進捗確認等を行いながら進めています。

6 月末に開催したトボークモム州での第 2 回ジェンダー統計ワークショップでは、州女性局と計画局が主

体となり、ブックレットの作成状況について他局へ説明を行いました。州局からのワークショップ参加者 (25 名) は、2 日間にわたって積極的に意見交換に参加し、州の情報やデータを持ち寄ってブックレットのとりまとめを行いました。また、同ワークショップには計画省のジェンダー統計担当職員も参加し、グラフの作成やデータの読み方等について助言を行いました。



州ジェンダー統計ブックレットについて説明する
州計画局 (トボークモム州)

カウンターパートの紹介①：チャンソレー次官



◆H.E. Chan Sorey
女性省副大臣
計画統計局と経済開発局を担当
JICA プロジェクトに 15 年間携わり、PGM-WEE ではプロジェクトディレクターを務める。

メッセージ

女性の経済的エンパワメント (WEE) は、家庭内での女性の立場を向上させ、DV の減少や、子どもの教育や家族の健康についても良い影響をもたらすことに繋がります。ネアリラタナク (女性省が 5 年ごとに策定している「ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための戦略計画」) でも WEE は重要な目標となっています。JICA のプロジェクトを通して、カンボジアの女性たちの生計向上や経済的エンパワメントがますます活発に促進されればと思います。

ところで、休日の過ごし方は？

孫と一緒に遊んだり、買い物に出かけたりしています。時間がある時は、洋服が好きなのでミシンで洋服を作ったり、クロスステッチ刺繍などを楽しんでいます。

本通信は、プロジェクト日本人専門家がプロジェクトの進捗をお知らせするもので、JICA およびプロジェクトのカウンターパートの見解を示すものではありません。(禁無断転載)